

第9回 全国中学生ハンドボールクラブチームカップ

大会要項

- 1 目的 全国のクラブチームで活動する中学生に、ハンドボールを通じて仲間との交流・ハンドボールの技術向上・心の育成の場を与える
- 2 主催 (公財)日本ハンドボール協会
- 3 主管 全国中学生ハンドボールクラブチームカップ実行委員会
- 4 協力 日本ハンドボールリーグ機構 近畿ハンドボール協会 大阪ハンドボール協会
堺ハンドボール連盟 大阪市ハンドボール連盟
- 5 協賛 渡作株式会社(インパル) (株)スポーツイベント (株)モルテン
村上建設(株) (有)芋忠本店 他
- 6 開催期日 平成30年8月13日(月)～15日(水)
- 7 会場 堺市金岡公園体育館(堺市北区長曾根町1179-18)
堺市立大浜体育館(堺市堺区大浜北町5丁7-1)
- 8 競技規則 平成30年度(公財)日本ハンドボール協会規則による
試合球は、男子2号球、女子1号球とする
- 9 競技方法 <競技型> 中学生のみのチーム
予選リーグ・決勝トーナメント形式
※チーム数により変更する可能性あり
<普及型> 小学生との混成チーム(中学生が7人に満たない場合の救済措置)
トーナメントもしくは予選リーグ・決勝トーナメント
※チーム数により決定
- 10 種別 男子の部・女子の部
- 11 参加資格 <1> チームは総合型地域スポーツクラブ等のクラブチームとする。
※(公財)日本ハンドボール協会の登録区分が(中学生・少年団)に登録している選手
※中体連組織で活動していない選手
<2> 平成30年度に(公財)日本ハンドボール協会に登録したチームであること。
<3> 選手は傷害・賠償責任保険(スポーツ傷害保険等)に必ず加入すること。
<4> 複数チームからなる合同チーム。
※但し、少人数のチームにつき単独でのチーム編成が出来ないための救済措置
であり、勝利至上主義のためのチーム編成であってはならない。
<5> <競技型>への小学生の参加は認めない。
但し、<普及型>については小学生の参加を認めるが、2名以内が望ましい。
※2名以上の場合は、事前に申請が必要。
<実行委員会での協議判断となります>
中学生が7名揃っているチームは競技型への参加とし、小学生の参加は認めない。
<6> 移籍選手については、前所属チームの登録抹消から3ヶ月経たなければ
出場できない(勝利至上主義であってはならない)。但し、廃部・転校は除く。

- 12 参加料 1チーム25,000円 下記の口座に振込をお願い致します。
【参加費の振込先】 ※チーム名で振り込んで下さい。
りそな銀行 深井支店 (普)0203626
クラブチームカップ実行委員会 渡井弘枝 (ワタイ01)
※切：平成30年7月13日(金)
- 13 参加申込 全国中学生ハンドボールクラブチームカップ公式サイト
<http://n-handball-clubcup.com/>
より、各種様式をダウンロードし、6月30日(土)までにすべて提出する。
- 〈1〉 様式1：参加申込書、様式2：来場者一覧、様式4：プログラム購入申込書、
様式5：チェックリストは、メールにて実行委員会に送付すること。
【送付e-mail】 clubcup@n-handball-clubcup.com
- 〈2〉 様式3：宿泊先等申込書は、メールにて宿泊担当者大濱と実行委員会に送付
すること。
【宿泊担当者(大濱)送付e-mail】 oohama@aandc-s.com
【実行委員会(神並)送付e-mail】 clubcup@n-handball-clubcup.com
- 〈3〉 プログラム掲載用写真は個人写真とする(必ず提出)。HP申込方法をご覧ください。
※期日厳守
- 14 参加人数 〈1〉 登録は全員可能。
当日メンバー表を提出1チーム選手16名まで
〈2〉 役員登録は4名まで
- 15 表彰 競技型優勝チームには、
(公財)日本ハンドボール協会より、優勝カップと賞状を授与する。
(優勝カップは、次年度に返還、レプリカを贈呈)
2位・3位チームには、
(公財)日本ハンドボール協会より、賞状を授与する。
普及型優勝チームには、
(公財)日本ハンドボール協会より、賞状を授与する。
競技型は、男女ともに優秀選手1名ずつとベスト7を発表。記念品贈呈。
普及型は、男女ともに敢闘賞を1名ずつ発表。記念品贈呈。
男女ともにインパル賞を1名ずつ発表。記念品贈呈。
- 16 諸会議 〈1〉 代表者会議 平成30年8月13日(月) 10:00～金岡体育館
- 17 開閉会式 〈1〉 開会式 平成30年8月13日(月) 11:00～金岡体育館
〈2〉 閉会式 平成30年8月15日(水) 決勝終了後～金岡体育館
- 18 宿泊 全国中学生ハンドボールクラブチーム実行委員会が斡旋する宿泊施設に必ず宿泊すること。
- 19 その他 〈1〉 引率者は、選手すべての行動に対して責任を負うものとする。
〈2〉 競技中の傷害に対する応急処置は開催地側で行うが、その後の責任は
負わない。
〈3〉 松ヤニ、松ヤニスプレーの使用は禁止する。
但し、男女共に両面テープの使用は認める。

- 〈4〉 チーム役員においても傷害・賠償責任保険（スポーツ傷害保険等）に必ず加入すること。
- 〈5〉 大会参加チームの役員・選手は必ず大会前に健康診断を受けて参加するものとし、大会中は健康保険証を持参すること。
- 〈6〉 ユニフォームはコートプレーヤー、ゴールキーパー共に濃淡のはっきりした区別出来る2着以上を用意することが望ましい。
- 〈7〉 指導者意見交換会を13日に計画中。参加人数により開催決定します。詳しくは後日連絡いたします。
- 〈8〉 参加選手、役員は登録証を持参すること。
試合開始前に登録証の提示・確認をします。
- 〈9〉 トス・ユニフォーム確認・メンバー表の提出は、第1試合は、試合開始30分前。その後は前の試合のハーフに行く。
- 〈10〉 申し込み後のカテゴリーの変更は認めません。
- 〈11〉 3位決定戦を行う。
- 〈12〉 試合中の写真を大会HP、ハンドボールイベント、次回プログラムなどに使用させて頂きますので、ご了承ください。
- 〈13〉 ホームページの紹介用にチーム集合写真を掲載しますので、早目にご用意ください。